

注目作家紹介プログラム チャンネル6

国谷隆志

Takashi Kunitani Deep Projection

2015年10月29日(木) - 11月29日(日)



1



2



3



4

注目作家紹介プログラム チャンネル 6

国谷隆志 Deep Projection

HPMA Spotlight Artist Showcase CHANNEL vol. 6

Takashi Kunitani Deep Projection



開催趣旨

兵庫県立美術館では、平成22年度より「注目作家紹介プログラムチャンネル」の試みを始め、学芸員が注目する作家の個展を開催してきました。このプログラムは、今日ますます自由に、大胆に、多様になっていっている「私たちの時代」の芸術表現を、いち早く皆さまに紹介することを目的にしています。6年目を迎える今回は、国谷隆志（くにたに・たかし、1974年生まれ）の個展を開催します。

国谷隆志は、鏡や紙幣、砂時計、羽毛などをモチーフにして、ものの固有性を詩的に増幅させるような作品をつくってきました。なかでも独自に加工したネオン管を、場を取り込んで展示する作品は、彼の興味をよく物語っています。

国谷はまず、ネオン管を熱して息を吹き入れ、連続した膨らみをつくります。そしてそれを配置するにあたり、本来は表に出ない変圧器やコードもあえて一緒に見せます。こうすることによって、構造をあらわにしたネオン管が、サインとしてでも照明としてでもないままで、連なった球状の光をゆらゆらと浮遊させる不思議な空間を生むのです。

本展覧会のタイトル“Deep Projection（深い突起）”は、一見すると逆説的で意味を捉えがたいのですが、実は、展示室の高さと奥行きに国谷がどのように働きかけるかに深く関係しています。会場でぜひ、その意味について考えてみてください。

また、当館所蔵のアルベルト・ジャコメッティ作品に呼応する形で、国谷が継続して制作しているネオン管によるシリーズ《Untitled》の新作の展示も予定しています。

注目作家紹介プログラム“チャンネル”とは

チャンネル（channel）という単語には「海峡」や「水路」、美術館の前にもある「運河」、テレビやラジオの「チャンネル（局）」、「思考・行動の方向」、さらには何ものかとの「交信」など、様々な意味があります。そこに共通するのは「何かと何かをつなぐこと」。美術館を訪れる人と、同じ時代を生きるアーティストとがつながっていくことを願って、タイトルを“チャンネル”としました。

会期等

2015年10月29日（木）－11月29日（日）

休館日：月曜日

（ただし、11月23日（月・祝）は開館、翌24日（火）休館）

開館時間：午前10時－午後6時

金・土曜日は夜間開館（午後8時まで）

（ただし、11月27日（金）・28日（土）は午後6時まで）

会場：ギャラリー棟1階アトリエ1

観覧料：無料

主催：兵庫県立美術館

後援：公益財団法人伊藤文化財団、

公益財団法人中内力コンベンション振興財団

関連事業

アーティスト・トーク

11月1日（日）午後2時－3時半

レクチャールームにて 聴講無料（定員100名）

*兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」共催事業



作家略歴

国谷隆志（くにたに・たかし）

1974年 京都生まれ

1997年 成安造形大学立体造形クラス卒業

現在、京都を拠点に活動

〈個展〉

- 2014 Momentary Shape (アートスペース虹／京都)
Lighter Colour (space_inframince /大阪)
- 2013 35°0'31.7" N 135°45'58.74" E (Gallery PARC /京都)
SEIAN ARTS ATTENTION VOL.5
35°6' 29.15" N 135°54' 9.63" E
(成安造形大学ライトギャラリー／滋賀)
- 2012 make a mistake in choosing (Gallery PARC /京都)
two passages、Nuit Blanche Kyoto 2012
(京都芸術センター／京都)
- 2011 Mars (Gallery PARC /京都)
- 2008 Untitled Series
(Contemporary Art and Spirits CAS /大阪)
- 2007 The Vertical Horizon (大阪府立現代美術センター／大阪)
- 2005 OMOTE-NASHI「国谷隆志」展
(Contemporary Art and Spirits CAS /大阪)
a piece of work : KUNITANI Takashi Exhibition
(a piece of space APS /東京)
- 2004 Between Ground And Sky (YAEMON /京都)
What you have known for some time
(ギャラリーココ／京都)
- 2003 YOUR PRIVATE SURROUNDINGS (YAEMON /京都)
クリテリオム54 (水戸芸術館／茨城)
SPARKLE (ギャラリーココ／京都)
- 2002 Nothing Like Object (ギャラリーそわか／京都)
Complete your space (ギャラリー SEN /大阪)
- 2001 Complete your space (ギャラリーココ／京都)

〈グループ展〉

- 2015 RESONANCE III (ギャラリー揺／京都)
- 2014 twisted parallel code (Gallery PARC /京都)
COVER3 (Contemporary Art and Spirits CAS /大阪)
- 2013 Pavilion 0 (Signum Foundation Palazzo Donà /ヴェネチア)
- 2012 アブストラと12人の芸術家 (大同倉庫／京都)
- 2011 モトコー ART train (神戸元町高架下通商店街／神戸)
- 2010 NEW WORKS「接続熱源」(ギャラリーほそかわ／大阪)
- 2009 MASSIVE PROGRESSION (GALLERY ARTISLONG /京都)
- 2008 LOCUS (神戸アートビレッジセンター／神戸)
Art Court Frontier 2008 #6 (アートコートギャラリー／大阪)
第11回 岡本太郎現代芸術賞 (TARO 賞)
(川崎市岡本太郎美術館／川崎市)
- 2007 Curator's Eye 2007 (ギャラリーマロニエ／京都)
- 2006 Look-in vol. 1 (CUBIC GALLERY /大阪)
- 2005 OMOTE-NASHI (YAEMON /京都)
City_net Asia 2005 (ソウル市立美術館／韓国)
- 2004 Premonition -S- (ギャラリーそわか／京都)
- 2003 TAMA VIVANT 2003 とらえられたかたち
(多摩美術大学／東京)
NEW GENERATION 03 (海岸通ギャラリー・CASO /大阪)
- 2002 NEW TOWN ART TOWN (山陽団地／岡山)
- 2001 京都府美術工芸新鋭選抜展～2001新しい波～
(京都文化博物館／京都)

〈コレクション〉

竹中工務店東京本店

広報用画像について

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。別紙の申込書をご使用ください。

お問い合わせ先

兵庫県立美術館
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
代表 TEL: 078-262-0901 FAX: 078-262-0903

企画内容に関すること

担当学芸員：小野尚子

TEL: 078-262-0911 FAX: 078-262-0913

取材・写真提供に関すること

営業・広報グループ

TEL: 078-262-0905 FAX: 078-262-0903

同時開催の展覧会

【特別展】

パウル・クレー だれにもないしょ。

9月19日(土)～11月23日(月・祝)

【県美プレミアム】

〈小企画〉美術の中のかたち—手で見る造形

手塚愛子展 Stardust Letters—星々の文(ふみ)

〈特集〉VS(ヴァーサス)—コレクション新旧対決!?

7月18日(土)～11月8日(日)

【県美プレミアム】

〈小企画〉奇想の版画家 谷中安規展 蔵出し! M氏コレクション

〈特集〉版画大行進! (ハンガ・オンパレード)

11月21日(土)～2016年3月6日(日)

【横尾忠則現代美術館】

横尾忠則 続・Y字路

8月8日(土)～11月23日(月・祝)

※特別展又は、県美プレミアムのチケット半券のご提示で、団体割引料金でご覧いただけます。(詳細はHPなどをご確認ください)

交通案内

阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分

JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分

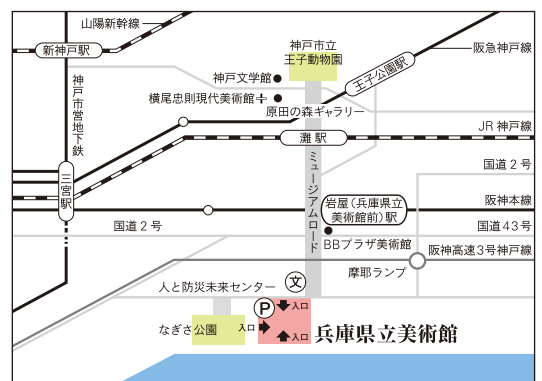
阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分

J R三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)・阪神バスにて約15分 HAT神戸方面行き「県立美術館前」下車すぐ

地下駐車場: 乗用車80台収容・有料

*ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください

*団体バスでお越しの場合は、バス待機所の予約をお願いします



広報画像申込書

営業・広報グループ 宛 FAX (078) 262-0903

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1 電話 (078) 262-0905 (直通)

ご希望の画像の番号に○をつけてください。後日データ (.jpg) をお送りいたします。

番号	作品名・制作年・所蔵 等
1	《Spaceless Spaces(2011)》2011 年、撮影：草木貴照 (参考図版)
2	《Spaceless Spaces (October)》2012 年、撮影：草木貴照 (参考図版)
3	《Sand Piece(35° 0' 31.7" N 135° 45' 58.74" E)》2013 年、撮影：草木貴照 (参考図版)
4	《Untitled (For Robert Ryman)》2014 年、撮影：草木貴照 (参考図版)

上記画像を媒体掲載される際には、記載の**作品名・制作年・クレジット**を必ず入れてください。
 ※作品画像は**全図で使用**してください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・改変はできません。
 ※画像データ使用は、**本展覧会の紹介用のみ**とさせていただきます。それ以外での使用はできません。(会期終了まで)
 ※再放送、転載など二次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
 ※Web サイトに掲載する場合は必ず**コピーガード**を施してください。
 ※基本情報、図版使用の確認のため、**ゲラ刷り・原稿の段階**で営業・広報グループまでお送り願います。

貴社名			
媒体名	新聞・雑誌・ミニコミ 『 』 TV・ラジオ・インターネット		
ご担当者名			
ご住所	〒		
電話番号		FAX	
メールアドレス	@		
URL			
掲載・放送予定日		画像到着希望日	

※本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、**掲載誌・紙または記録媒体 (VTR/DVD)、URL**などを、**上記営業・広報宛**にお送り願います。
 ※展覧会場の取材、撮影をご希望の場合は、上記までご連絡ください。事前にご連絡のない取材・撮影はお断りいたします。